

# ヒナノウスツボ

*Scrophularia duplicatoserrata* (Miq.) Makino  
ゴマノハグサ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

生育地、個体数とも少ないと判断されるが現在の分布情報が不足している。

## 分布

本州（関東地方以西）～九州に分布する。県内では若狭町、小浜市、敦賀市、福井市、勝山市、大野市で確認される。

## 種の特徴

山地の林中に生える多年生草本。地下茎は肥大し細い根を出す。高さ0.4～1mになる。葉は対生し、やや翼のある長さ1～3cmの柄があり、卵状楕円形で長さ6～11cm。茎の先の円錐花序にまばらに花をつける。花柄には腺毛が生える。花冠は暗紫色、花期は7～9月。

## 生育を脅かす要因

森林伐採、自然遷移の進行。

参考文献 佐竹義輔ほか（1981）

市町別生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○				○	○									○	○	○

# オオヒナノウスツボ

*Scrophularia kakudensis* Franch.  
ゴマノハグサ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

生育地、個体数とも少ないと判断されるが現在の分布情報が不足している。

## 分布

北海道（南部）～九州に分布する。県内では若狭町、越前町、越前市、南越前町、池田町、福井市、大野市で確認される。

## 種の特徴

日当たりの良い草地や森林の林縁に生える多年生草本。茎は角張った4稜があり、高さ1mほどになる。葉は対生しやや厚く、長卵形、鋸歯がある。花期は8～9月。茎の先によく分枝する円錐花序をつくり、多くの花を開く。

## 生育を脅かす要因

森林伐採、自然遷移の進行。

参考文献 佐竹義輔ほか（1981）、福井県植物研究会（1998）

市町別生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○						○	○	○			○				○	○

# ミヤマウツボグサ

*Prunella vulgaris* L. subsp. *asiatica* (Nakai) H.Hara var. *aleutica* Fernald  
シソ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

生育地、個体数とも少ない。

## 分布

北海道～本州（中部地方以北）に分布。県内では嶺北地方の一部で確認されている。

## 種の特徴

高山の草原に生える多年草。高さ10～30cm。やや小型で走出枝がない。葉柄は長さ1～3cm。7～8月頃、茎頂に短い密な花穂を出し、長さ1.5～2cmの紫色の花が付く。

## 生育を脅かす要因

産地が限られていることによる。

参考文献 佐竹義輔ほか（1981）、福井県植物研究会（1998）、清水建美（2002）

市町別生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
									○						○		